

き かんが こうどう 気づき、考え、行動しよう

1 学校での生活

(1) 校舎内での過ごし方

- みんなが気持ちよく過ごせるように、マナーを守りましょう。
- 他の教室、体育館、特別教室には、授業以外は入りません。

(2) 運動場での遊び

- 一輪車、竹馬、ボールなどを使ったあとは、きれいにかたづけましょう。
- 中庭・駐車場・体育館・掲揚台・体育倉庫の周り・校舎の裏では遊びません。

(3) その他

- 登校後、忘れ物をとりに帰りません。

2 地域での生活

- 4月から9月までは午後6時までに、10月から3月までは午後5時までに、家に帰りましょう。
- 行き先と帰る時刻を家の人に言って出かけましょう。
- 校区外へは、子どもだけでは行きません。
- スマートフォンの使い方については、お家の人とよく話し合ひましょう。

3 服装について

(1) 基準服

- 規定の上着、ズボン、スカート、帽子（冬＝紺、夏＝白）、白のカッターシャツ・ブラウス・ポロシャツ、くつ下（白・紺・黒）、ベスト等（紺、黒、グレー）
- 寒い場合は、ズボン、タイツ、レギンス（くるぶしまで隠れるもの）を着用をしてもかまいません。（体育の時は脱ぎましょう。）
- 手袋、ジャンパー、マフラー等の防寒具は通学中のみ使用しましょう。
- 上着は気候に合わせて着用しましょう。
- 入学式と卒業式は、上着を着用しましょう。

(2) 体操服

- 体育の時間は、体操着（長袖・半袖）、ズボン（ハーフパンツ・長ズボン）に着替えて、赤白帽子をかぶりましょう。

(3) その他

- 靴は、運動がしやすい白色を基調とした物をはきましょう。
- 髪を結ぶ場合は、飾りのないゴムひもで結びましょう。

4 持ち物について

- 自分の持ち物に名前を書きましょう。
- 学習に必要な物、授業に集中できない物、高価な物は学校へ持ってこないようにしましょう。筆箱には、学習に必要なものを入れましょう。
- 熱中症対策のため、ネッククーラーや冷感タオル等を持って来てかまいません。状況に応じて使用しましょう。